

## < 集団討論課題（警察官 A） >

集団討論については、試験日の午前、午後(いずれか受験)ごとに以下の課題の中から1題を出題しました。掲載している課題につきましては、出題内容を一部加工して掲載しています。

なお、課題については、グループ内で活発に議論を行っていただくため、様々な分野から出題しています。

- 「1週間当たりの休みを1日増やし、週休3日とすることができる“選択的週休3日制”を導入してはどうか」という意見について
- 「給与の受取について、銀行口座を介さず、スマホ決済アプリなどで行う“デジタルマネー払い”を可能にしてはどうか」という意見について
- 小学生がスマートフォンを保有することについて
- 「警察に対する緊急を要しない相談や問合せへの対応について、原則開庁時間（平日昼間）に限ることとしてはどうか」という意見について
- 「高齢運転者による重大事故が多発したことなどから、運転免許を保有できる年齢の上限を設けてはどうか」という意見について
- 「商店街、商業施設など多くの人が入り出す場所全てに防犯カメラを設置してはどうか」という意見について
- 感染症の感染拡大防止のため、知事が行う休業要請等に対し、事業主が生活の存続を理由に通常どおり営業を行うことについて
- 「性犯罪を犯した前歴者の再犯を防止するため、その身体にGPSを装着させ監視する制度を導入してはどうか」という意見について
- 特定少年（18歳及び19歳の少年）が事件を起こして起訴された場合に実名が公表される制度について
- 運転免許の更新等の手続を簡略化するため、運転免許証とマイナンバーカードを一体化させる制度について